

王子五丁目団地自治会会報

第278号 / 2008年4月6日
 公団王子五丁目団地自治会
 東京都北区王子5丁目2番
 6号棟集会所1号室
 (月-金)9~16時 (土)9~12時
 電話・fax03-3913-6723
 Eメール: ougo@m3.dion.ne.jp
 http://www.dion.ne.jp/ougo/

みんなの協力で住みよい団地

2008年度(第32期)に自治会が取り組む課題(案)

独立行政法人都市再生機構(都市機構)が誕生し4年が経過しようとしています。国の住宅政策は後退し続け、UR賃貸住宅売却、削減の閣議決定に伴う「団地再生・再編方針」が発表され、3年後までに引きつづき民営化の検討が続けられることになっており、依然厳しい状況にあります。

居住者の高齢化にともない公営住宅への住み替え要望も高まっていますが、現都政になって都営住宅は1戸も新築せず「応募しても当たらない」状況が顕著になっています。

公共住宅を守り、よりよい住宅管理を要求し、安心して住みつづけられる王子五丁目団地にするために

政府に公共住宅を守ることを求め、都市機構に対し、賃貸住宅売却・削減に反対し、団地管理が後退しないよう運動をすすめます。

3年ごとの家賃見直しによる来年4月からの値上げは絶対おこなわないこと、収入に応じた家賃制度を確立するよう求めます。

1991年に建設された10号棟は依然として高家賃です。いつそこの家賃引き下げをもとめます。現在適用されている家賃特別措置の継続・拡大をもとめます。

高齢者向け優良賃貸住宅の指定住戸(現在1・3・4号棟の3階以下)を拡大するよう求めます。

団地管理業務については都市機構と十分話し合い、居住者サービスを向上させるよう求めます。

安全で住みやすい団地づくりのために

1、修繕問題にねばり強く取り組みます。

都市機構に対して、引きつづき計画修繕の確かな早期実施および修繕枠の拡大をもとめます。

共用部分の修繕の確実な実施と、共益費の適切な運用をもとめます。

リニューアル住宅の工事内容の改善をもとめます。

提携業者とも協力し、会員世帯の要望の強い各種

が見られるようになりました。建物を永く住みやすくするための計画修繕は、修繕経験のない業者の参入などで居住者にとっては必ずしも満足いくものとはならない修繕も見受けられました。団地管理の民間開放・競争入札拡大による問題が大きくなっています。

「終の棲家(ついのすみか)」としての公団住宅の役割も高まっています。国の住宅政策を変え、公団住宅が安心して住みつづけられる住宅にするため居住者の方々の協力を得ながら自治会活動をすすめていきます。

の共同購入をすすめます。

2、居住環境の悪化を防ぎ、向上させるための活動に取り組みます。

団地内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車対策を引きつづき都市機構やタジマ、北区にはたらかせます。また、都市機構と話し合い、居住者用自転車置き場の整備等を推進します。

団地内の騒音対策を関係機関に引きつづき働きかけていきます。

団地内への粗大ゴミの不法投棄を防止するための対策を都市機構にもとめます。

3、団地生活のモラル向上とルール確立の活動をすすめます。

団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけ各階フロアーへの自転車・バイクの駐輪禁止などに取り組みます。

ゴミ置き場や、ダストシートの適切な使用と粗大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。4月からの新しいゴミ分別方式の普及をすすめます。

生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。

夜間のバイク騒音、駐輪場の自転車・バイクへのいたずらや、放火などの対策をすすめます。

団地内における事故や落書きなどの犯罪防止を、警察や都市機構などと協力してすすめます。

4、災害に対する取り組みをすすめます。

自治会の自主的な防災組織のいつそこの充実を「震災ボランティア」と共にはかり、日常的な防災意識の啓発を防災訓練や防災用品のあつせんなどをとおしてすすめます。

自治会独自で作成した防災マニュアルの内容の充実をはかります。

災害時の広域避難場所の指定団地としての役割を確立し、関係機関との連携を強めていきます。

5、都市機構、住宅管理協会やJ-S日本総合住生活との連携を促進させます。

共益費について自治会との話し合い、額の引き下げをもとめます。

来客用駐車場の管理を改善しながらすすめます。

緊急連絡員制度を充実させ、緊急時の利便性を都市機構と協力しながら向上させます。

団地管理や防災体制をはじめさまざまな点での連携を研究していきます。

6、学校跡地の公共用地としての利活用をもとめて、取り組みをおこないます。

旧桜田小学校・桜田中学校の跡地について、民間売却に反対し、公共用地としてコミュニティ拠点・防災拠点などとして利活用することをもとめて取り組みます。

地域社会の確立とゆたかな団地づくりのために

1、少子・高齢化問題への活動をすすめます。

居住者の高齢化や不況による経済不安がすすむなか、居住者同士の助け合い活動を実施するとともに各世代の交流活動をすすめます。

小・中学校の統合による団地内での児童・生徒をめぐる状況の変化に対応するため保育園・幼稚園、小中学校など関係機関との連携をすすめる新たな課題に取り組めます。

全国公団住宅自治会協議会と都市機構との連携研究として取り組んでいる「あしん登録カード」の普及活動をすすめます。

後期高齢者医療制度など高齢者をとりまく生活環境が大変厳しくなっています。高齢者にやさしい制度などをもとめる運動をすすめます。

たすけあい組織の設立を検討し居住者どうしの交流の促進と、定年退職後のみなさんの力を発揮していただけるよう、行事などを検討します。

2、地球環境保護、リサイクル活動を定着・発展させます。

排出ゴミの減量をめざす活動をすすめます。

「空きカン・ビン」ペットボトル、古紙、紙パツ

クのリサイクル体制を維持・発展させます。

リサイクル活動に必要な環境・条件整備を都市機構や北区に働きかけます。

地球温暖化防止に寄与する対策を都市機構や北区などとも検討します。

3、生活に関するおいを与える各種行事や取り組みをおこないます。

第32回団地まつりは7月26日(土)・27日(日)の2日間開催します。

居住者交流の各種行事はみなさんの要望をとりいれ、内容の充実や見直しをおこない実施していきます。北区青少年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。

しらかば会(敬老会)の開催、小学校新入学児童・新成人へのお祝いについて実施方法なども含め検討します。

灯油の共同購入など利便供与の取り組みを引きつづきおこないます。

自治会共済制度については、現状にそくした内容等の検討をおこないます。

4、北区・公的機関の委託事務をおこない、居住者とのパイプの役割をはたします。

5、渉外活動、関係団体との連携・協力をすすめます。

自治会活動の充実と発展のために

1、すべての居住者参加の自治会づくりをめざします。

会員は自治会活動の基礎であり、全居住者に入会の働きかけを引きつづきおこなっていきます。

団地内の全ての店舗に「賛助会員」参加の働きかけを引きつづきおこなっていきます。

自治会内専門部・委員会などに役員以外の会員に参加してもらい、充実した活動をめざします。

2、会員の期待と信頼にこたえる自治会活動をさらにすすめます。

自治会活動への理解をすすめる、役員定数35名の充足をめざし、役員会、運営委員会、各専門部、各常任・特別委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。

団地の変化に対応できる自治会にするための検討をすすめます。

会報の発行やポスターの掲出、IT化への対応など広報活動をより分かりやすく充実させます。

総会議案特集「会報」(本紙)も全世帯にお届けします。未加入世帯は自治会をご理解いただき、ぜひ入会ください(入会申込書4面に)

総会議案特集「会報」(本紙)も全世帯にお届けします。未加入世帯は自治会をご理解いただき、ぜひ入会ください(入会申込書4面に)

公団王子五丁目団地自治会
第32回定期代議員総会
 日時 4月13日(日)
 午後1時~3時
 場所 団地集会所(6号棟)2・3号室
 出席者 定期総会代議員・役員・会計監査等
 議題 2007年度活動報告、決算報告
 会計監査報告
 2008年度活動方針案、予算案
 選挙管理委員会の報告、その他

2007年度(第31期)に自治会が取り組んだ活動のまとめ

政府が打ち出した公団住宅の売却・削減方針、財界や行政改革担当大臣の「公団住宅民営化」の主張に対して、今期は北区議会への陳情や北区長への要請、内閣総理大臣はじめ関係機関への要請など様々な取り組みをおこないました。

少子高齢化がすすむなか、自治会は快適に安心して住みつけられる公団住宅の実現を求めて様々な活動をおこなってきました。この一年を振り返り、会員世帯のみならずともすすめた数多くの運動や活動を課題別に報告します。

1. 公共住宅を守り、住みよいた安全な王子五丁目団地にするために

2007年12月24日、「独立行政法人整理合理化計画」が閣議決定され、同26日都市機構が「UR賃貸住宅ストック再生・再編方針(案)」を発表しました。都市機構3年後見直しの閣議決定は予断を許すことはできませんが、国会要請行動、

国会議員への働きかけ、地方議会への要請など数々の取り組みと署名の数で、当面賃貸住宅の民営化を回避でき、王子五丁目団地は「ストック活用」団地として、引きつづきいままでの管理が行われることになったことは大きな成果です。

全国の団地自治会と共に公団住宅を守る活動 2006年12月25日に公表された規制改革・民間開放推進会議の「規制改革・民間開放の推進に関する第3次答申」の閣議決定に対して、自治会は全国の自治会代表者とともに首相官邸を訪れ、内閣官房副長官へ、内閣総理大臣宛の居住者の居住の安定をもとめる要請書を提出しました。同日、冬柴国土交通大臣に面会をもとめ公団住宅に関する要請書を提出、要請をしました。

秋の統一行動にむけ、9月に北区議会へ北区内3団地共同で陳情をおこない、11月に北区長への要請もおこないました。陳情は建設委員会において全会一致で採択され、内閣総理大臣をはじめ衆参両院議長、行政担当大臣、国土交通大臣へ意見書が提出され、都市再生機構理事長へ要望書が提出されました。

花川北区長からも内閣総理大臣はじめ政府関係機関に対して、居住者の居住の安定をもとめる要望書が提出されました。今後の展望、居住者の居住の安定が定まらない中、自治会は全国公団住宅自治会協議会の秋の統一行動に積極的に参加し、居住者が安心して住みつけられるよう活動してきました。

高齢化の中で見守り・助け合い活動 居住者の高齢化や一人暮らし世帯が増え続けるなか、一人暮らしのお年寄りを見守る活動も、民生委員を先頭に自治会役員も協力員として取り組みました。

高齢者の方と一緒に作る「老化を防ぐ料理実習」 ・「老化を遅らせるバランスの取れた食生活」学習会を健康増進センターの協力を得て実施しました。「振り込め詐欺にあわないうための学習会」も王子警察署防犯課の協力を得て取り組みをおこないました。高齢化にともない家族間で介護をせざるを得ない実情に「家庭でできる介護実習」も神谷病院の協力を得て実施しました。

自治会で購入した2台の車イスも、病院への通院や入退院時の送迎に年間をとおして30回以上の利用がありました。また、地域の中継拠点として社会福祉協議会から新たな車イスが貸与され団地周辺の利用者への貸し出しも行っていきます。

「あんしん登録」「短期不在届」「スタート 東京23区公団住宅自治会協議会と都市機構の連携研究の一環として取り組みをおこなっている「あんしん登録カード」「短期不在届」の実施に向け北住宅管理センターと協議をおこない4月1日から申し込み受付が実施され、届出用紙は自治会と管理サービス事務所にて希望者に配布しています。

なかよし広場改修 なかよし広場の複合遊具、スポーツコート脇滑り台は国が打ち出した安全指針に基づき、より安全な遊具に交換されました。

駅前広場に対する取り組み 駅前広場改修工事は7月に憩いのスペースとして完成しましたが、買い物客の駐輪自転車や団地外からの不法駐輪が後を絶たない現状に、タジマ本部および東京北住宅管理センターと協議を重ねていきます。

花壇 団地内に、花壇設置を求める声にこたえ、花壇の

管理運営方法など引きつづき検討しています。

東京北住宅管理センターとの交渉 毎年、自治会と東京北住宅管理センター間で実施されている交渉では、不法駐輪自転車問題、修繕問題、上下階の騒音問題など団地内の諸問題や、毎年繰越金が増加している共益費の引き下げの検討など自治会として要望しました。

自転車問題では不要自転車の一斉撤去(286台)を昨年に引きつづき行いました。修繕問題では、共用廊下床シート張り替え工事が、10号棟を除く全号棟で実施されました。10号棟は管理開始が平成4年のため今回の工事は対象外でしたが、自治会は場所により傷みが激しい個所の張り替えを要請し、点検の上張り替え工事が実施されました。防火扉の点検修繕工事、エレベーター設備修繕工事が実施され、エレベーター設備修繕工事では、昨年に引きつづき2・4・6号棟段差解消、かご・三方枠修繕、耐震対策修繕等が実施され、ソフトな昇降や24時間・365日エレベーターの運行を遠隔監視できる機能に居住者の方からも好評を得ました。

共同購入 会員世帯からの強い要望にこたえて行われた網戸・畳・襖の共同購入は、約50件の申し込みがあり、安価な会員価格の提供と親切な対応に大変喜ばれました。

また、全国公団住宅自治会協議会とJSD日本総合住生活のタイアップ事業のアラカルトリフォームでは、玄関扉鍵交換やドアクロザー、多機能便座などの申し込みを約30件受けつけました。

緊急連絡員受託と来客駐車場運営 全国公団住宅自治会協議会・東京23区公団住宅自治会協議会と都市機構の連携研究会の団地管理への自主参加の試みの一つとして、2001年4月から緊急連絡員委託業務および、来客用駐車場の管理をおこなっていますが、団地内車両進入禁止を実施したため、夏休みやお正月などは来客用駐車場の利用者が増え、断らざるをえない状況に、東京北住宅管理センターへ来客用駐車場増設もしくはコインパーキング設置の要請をおこない、3月26日にJSD日本総合住生活が管理運営するコインパーキングが開設されました。緊急連絡員業務では、祝祭日の集会所の鍵貸し出しや、団地内でのトラブル対応などの業務をおこないました。

防災活動

防災対策としては、「震災ボランティア」の方に呼びかけをし、9月に実施した総合防災訓練では「安全確認申し出」をした世帯に対し、震災ボランティアおよび役員が1軒1軒安全を確認する訓練も昨年に引きつづき実施し、防災意識向上に努めました。また、10月には「防災訓練」を開催し、炊き出し訓練や、新規購入した階段避難車や起震車などの体験や学習を中心とした自主訓練を行い、同時に5号棟1階の北区防災備蓄倉庫の見学もおこなわれました。

情報交換や協力体制作りなどを検討する団地内の王子小学校・王子中学校との教育問題懇談会は日程の調整がつかず開催されませんでした。王子小学校・王子中学校の学校評議員として自治会副会長が会議に出席し、活動をしています。

2. 地域社会の確立とゆたかな団地づくり

リサイクル活動 リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2007年度合計約511トン)、空きカン・ビン・ペットボトルの回収に引きつづき取り組みました。また、リサイクル品の回収だけでなく再生品の利用を進め「リサイクル型団地」とすることがもたらわれていますが、区からの資源回収報奨金の居住者還元として、再生トイレトペーパー、自治会としても販売をしています。

4月1日から実施される「ゴミの区分変更」についての住民説明会を、王子清掃事務所の協力を得て実施しました。

団地まつり、諸行事の開催 「第31回団地まつり」をはじめ、「しらかば会(敬老会)」、「フェスタ王五」、「新年会」などの行事の他、新成人・小学校新入学児童へのお祝いもおこないました。また、毎回好評の「バスハイク」、「新春ボウリング大会」や「麻雀大会」は参加者の意見を取り入れながら企画実施しました。役員手作りの「子どもクリスマス会」は会員世帯は無料とし、たくさん子ども達の参加がありました。

王子町会自治会連合会の活動 王子町会自治会連合会の一員としての活動は、「歩こう会」、「ウォーターバトル」、「ワークラリー大



【上】和気あいあいと王五しらかば会(敬老会) 【中】みんな楽しく子どもクリスマス会 【下】第31回団地まつり 山車を引く子供達



環境リサイクル特別会計報告

自2007年4月1日
至2008年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include items like 前期繰越金, 古紙等回収報奨金, カン・ピン回収報償金, etc.

来客用駐車場特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 駐車場料金, 受取利息, etc.

緊急連絡員特別会計報告

自2007年4月1日
至2008年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 委託料金, 受取利息, etc.

家賃問題特別会計報告

自2007年4月1日
至2008年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 統一行動カンパ, 受取利息, etc.

記念事業特別会計報告

自2007年4月1日
至2008年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2007年度積立金, 受取利息, etc.

灯油共同購入特別会計報告

自2007年4月1日
至2008年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2006年度灯油券代, 2007年度灯油券代, etc.

第31回団地まつり会計報告

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 居住者寄付金, 居住者以外の寄付金, 直営模擬店売上, etc.

区事務委託料特別会計報告

自2007年4月1日
至2008年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2007年度事務委託料, 受取利息, etc.

合同貸借対照表

2008年3月31日現在

Table with 4 columns: 資産の部 (Assets), 金額 (Amount), 繰越金 (Carryover), 金額 (Amount). Rows include 現金, 普通預金, 定期預金, etc.

[注1] 団地敷地内の外灯電気代の補助として北区から受け入れている私道防犯灯補助金17万1,000円は、共益費の共用電灯使用料として都市機構東京北住宅管理センターに渡しました。
[注2] 自治会事務所は現在、集会所で運営していますが、事務所確立積立金は今後の自治会活動強化のために積立しているものです。

会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2007年度会計監査を3月31日午後、自治会事務所で実施しました。貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料 1. 金銭出納帳および預金通帳
2. 収支伝票および付属資料
3. 科目別勘定台帳
4. 会費納入台帳

2008年4月2日 会計監査委員 岩崎佳奈恵(印)
" 石坂清子(印)

3. 団地生活になくてはならない自治会活動

「こんこんまつり」、「家族ふれあいボウリング大会」、「球技大会」王子四丁目自治会・PTAと協力しての「ラジオ体操会」などの青少年行事、「平和祈念事業」、「区民まつり」、「王子駅前放置自転車クリーンキャンペーン」などの取り組みに参加しました。また、王子小学校・さくらだ幼稚園のもちつきに協力するなど、多彩で楽しく意義あるものでした。

2007年度決算報告書

2008年度予算案

収入の部 自 2007年4月1日 至 2008年3月31日

科目	予算額	決算額
会費等収入	5,920,000	5,326,700
会費収入	5,700,000	5,130,500
入会金収入	20,000	4,200
賛助会費	200,000	192,000
区助成金等	400,000	299,609
区事務委託料特別会計繰入	800,000	800,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	1,000,000	1,000,000
環境リサイクル特別会計繰入	500,000	500,000
事務機器等使用料	50,000	31,140
雑収入	150,000	193,383
前年度繰越金	766,142	766,142
合計	9,986,142	9,316,974

収入の部 自 2008年4月1日 至 2009年3月31日

科目	予算額	2007実績
会費等収入	5,920,000	5,326,700
会費収入	5,700,000	5,130,500
入会金収入	20,000	4,200
賛助会費	200,000	192,000
区助成金等	400,000	299,609
区事務委託料特別会計繰入	800,000	800,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	1,000,000	1,000,000
環境リサイクル特別会計繰入	500,000	500,000
事務機器等使用料	50,000	31,140
雑収入	150,000	193,383
前年度繰越金	741,446	766,142
合計	9,961,446	9,316,974

支出の部

科目	予算額	決算額
自治会活動費	1,100,000	993,142
活動費	600,000	547,975
通信費	130,000	93,637
交通費	80,000	81,957
慶弔費	200,000	200,000
会議費	90,000	69,573
広報費	600,000	267,844
行事費	1,000,000	681,725
共済費	270,000	256,896
事務局活動費	4,350,000	4,118,422
事務局員活動費	3,750,000	3,655,140
配布料	600,000	463,282
運営費	1,450,000	1,231,499
事務所経費	300,000	266,640
消耗品費	450,000	320,743
備品購入費	350,000	278,716
備品リース費	350,000	365,400
分担金	566,000	580,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	40,000	54,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	10,000	10,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
慰労金積立引当金	246,000	246,000
予備費	114,142	0
次年度繰越金		741,446
合計	9,986,142	9,316,974

支出の部

科目	予算額	2007実績
自治会活動費	1,100,000	993,142
活動費	600,000	547,975
通信費	130,000	93,637
交通費	80,000	81,957
慶弔費	200,000	200,000
会議費	90,000	69,573
広報費	600,000	267,844
行事費	1,000,000	681,725
共済費	270,000	256,896
事務局活動費	4,350,000	4,118,422
事務局員活動費	3,750,000	3,655,140
配布料	600,000	463,282
運営費	1,350,000	1,231,499
事務所経費	300,000	266,640
消耗品費	450,000	320,743
備品購入費	250,000	278,716
備品リース費	350,000	365,400
分担金	580,000	580,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	54,000	54,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	10,000	10,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
慰労金積立引当金	246,000	246,000
予備費	265,446	0
次年度繰越金		741,446
合計	9,961,446	9,316,974

きりとせん

下記入会申込書を「自治会事務所・役員宅」へ投函下さい。

(FAX・E-mailでもOKです) 電話・FAX 3913-6723 E-mail ougo@m3.dion.ne.jp

入会の手続き等についてはその後お知らせします。

自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会します。会費徴収

号棟 号室 電話

世帯主氏名(フリガナ)

印

現在の家賃 円 (共益費除く) 家族氏名

年 月 日

金融機関自動振替

城北信用金庫東十条支店 郵便局
第一勧業信用組合東十条支店 東日本銀行東十条支店

郵便局払込 集金 持参
いずれかに○をお願いします。

入居年 昭和 平成 西暦 年

公団王子五丁目団地自治会 御中